

OIRASE

子どものびのび 大人いきいき
ともにつくる おいらせ町

第2次おいらせ町総合計画 前期 基本計画

概要版

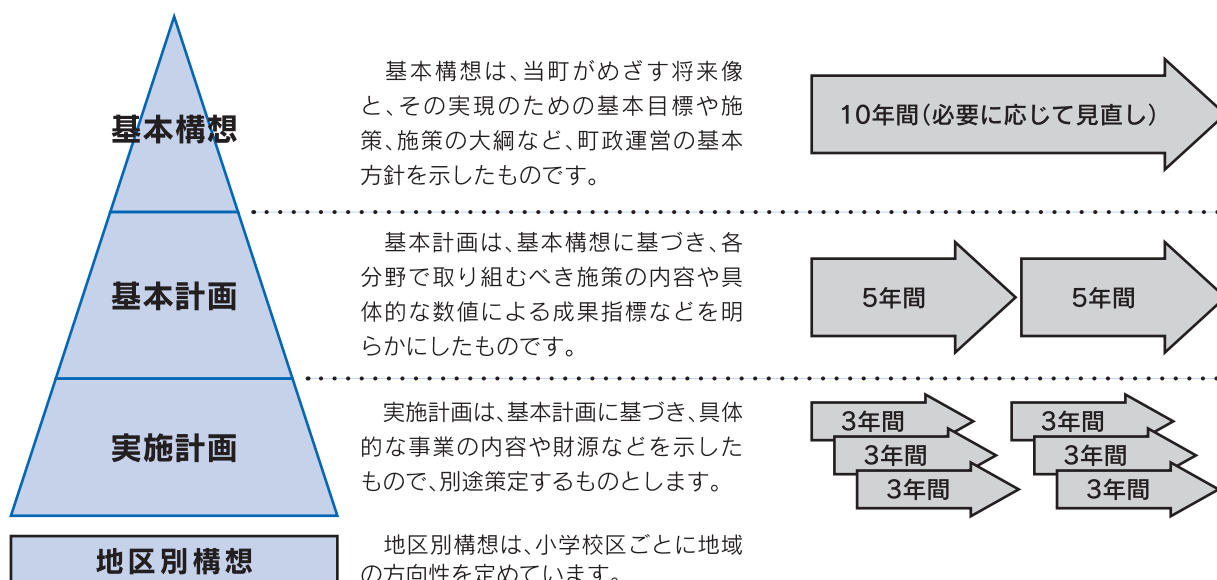
2019年度～2023年度

青森県 おいらせ町

計画の構成と期間

第2次おいらせ町総合計画は、総合的かつ計画的なまちづくりを推進していくための町の最上位の計画であり、基本構想、基本計画及び実施計画の3層で構成しています。

計画期間は、町政運営の方針を示した基本構想を10年間、各分野で取り組むべきことを明示した基本計画を前期5年間、後期5年間としています。また、実施計画は、具体的な事業や財源を明らかにして別途作成し、3年間の計画期間をとりつつ、毎年ローリング方式で見直しを行います。



まちづくりの基本理念

まちづくりを進める上で、大切にし、共有したい基本的な考えを「基本理念」として、次の3つを掲げます。

① 町民・議会・行政が一体となったまちづくり

まちづくりの主役は町民です。「地域のことは地域が主体となって考え、行動する」という自治の原点に立ち、町民・議会・行政がともに手を取り合っまちづくりを進めます。

② 自然と共生し、文化がいきづくまちづくり

奥入瀬川の清流と緑の平野に生まれ、先人の英知と努力によって築きあげられた、郷土の文化を次世代に継承するため、自然と共生し、文化がいきづくまちづくりを進めます。

③ 幸せを実感できるまちづくり

おいらせ町に暮らす人、働く人、そして訪れる人が、お互いの価値観を尊重し、思いやる心を持って、幸せを実感できるまちづくりを進めます。

町の将来像

当町の“いま”を踏まえ、10年後の町の将来像を以下のように定めます。

子ども のびのび 大人 いきいき ともにつくる おいらせ町

これから先、私たちの生活はどう変わるでしょうか。

おいらせ町は、これまで人口が増加してきましたが、今後は、少子高齢化が進行し、人口が減少に転じると予測されています。

この少子高齢化や人口減少には、様々な問題の発生や町の活力低下など暗いイメージがつきまとい、覆すことは簡単ではありませんが、だからと言ってそのままにはできません。むしろ、おいらせ町に誇りと愛着を持つ人を増やし、活気と安らぎを感じられるまちづくりを進めることで、この町で幸せな人生を送る人を増やしていく必要があります。

そのために、おいらせ町で子育てしたい、暮らしたいと思えるよう、未来を担う子どもたちが健やかにのびのびと育つ環境をつくり、大人たちが仕事、地域活動や趣味などで活躍し、いきいきと元気に暮らせる町を目指します。

そして、子どもから大人までがお互いを思いやり、支え合う町を目指して、「子どものびのび 大人いきいき ともにつくる おいらせ町」を将来像とします。



将来あるべきまちの姿

まちづくりの基本方針

基本方針 1 町民と議会・行政がともに考え、行動するまち

「町民・議会・行政」が、それぞれの責任と役割をしっかりと自覚し、ともに考え、行動するために対話と情報共有を推進し、町民が主体的に地域づくりを行うための組織づくりや活動を支援します。

また、価値観が多様化した今の社会では、個人を尊重し、多様性を認め合うことが求められるため、差別や人権侵害の根絶に向けて町民や企業等と一体的に取り組んでいきます。

基本方針 2 みんなが互いに助け合うまち

すべての町民が地域や家庭で安心して健康に暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携を図るとともに、地域全体で支え合える環境や体制を整備します。

また、健康寿命の延伸に向け、身近な健康づくりや高齢者がいきいきと活躍できる場づくりを推進します。

基本方針 3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち

生きる力を育むために、生涯学習や学校教育の充実により学ぶ機会の確保に努め、幼少期から多世代交流や自然文化の体験を通して豊かな心と郷土を愛する気持ちを育み、生涯スポーツに親しみ健やかな身体をつくることを支援します。

また、地域の文化や伝統を継承していくことを通して地域に誇りを持ち、子どもは夢を抱き、大人は生きがいをもてる文化の薫るまちづくりを推進します。

基本方針 4 快適で安心して暮らすことができるまち

予期せぬ自然災害から町民の生命や財産を守り、安心して日常生活が送れるよう、有事に備えるとともに、地域における防災の組織づくりと活動の充実を推進します。

また、町民が快適で潤いのある生活を送ることができる生活環境を整え、道路や上下水道、公共交通などの生活基盤を計画的・効率的に整備・維持・更新します。

基本方針 5 魅力ある産業を創出するまち

中小企業及び個人事業主などへの支援のほか、労働力不足などの課題解決に向けた先端技術の導入支援など、地域経済の活力維持に努めます。

農業や漁業においては、地域の特性を活かし、効率的な生産を行うための基盤整備と安定した経営の確保に向けた支援に取り組みます。

観光においては、資源の発掘・高付加価値化に努めながら、地域経済へ好影響をもたらすような魅力発信を推進します。

また、農業・水産業・商業・工業・観光などの各産業間の連携を強化し、雇用の創出に努めます。

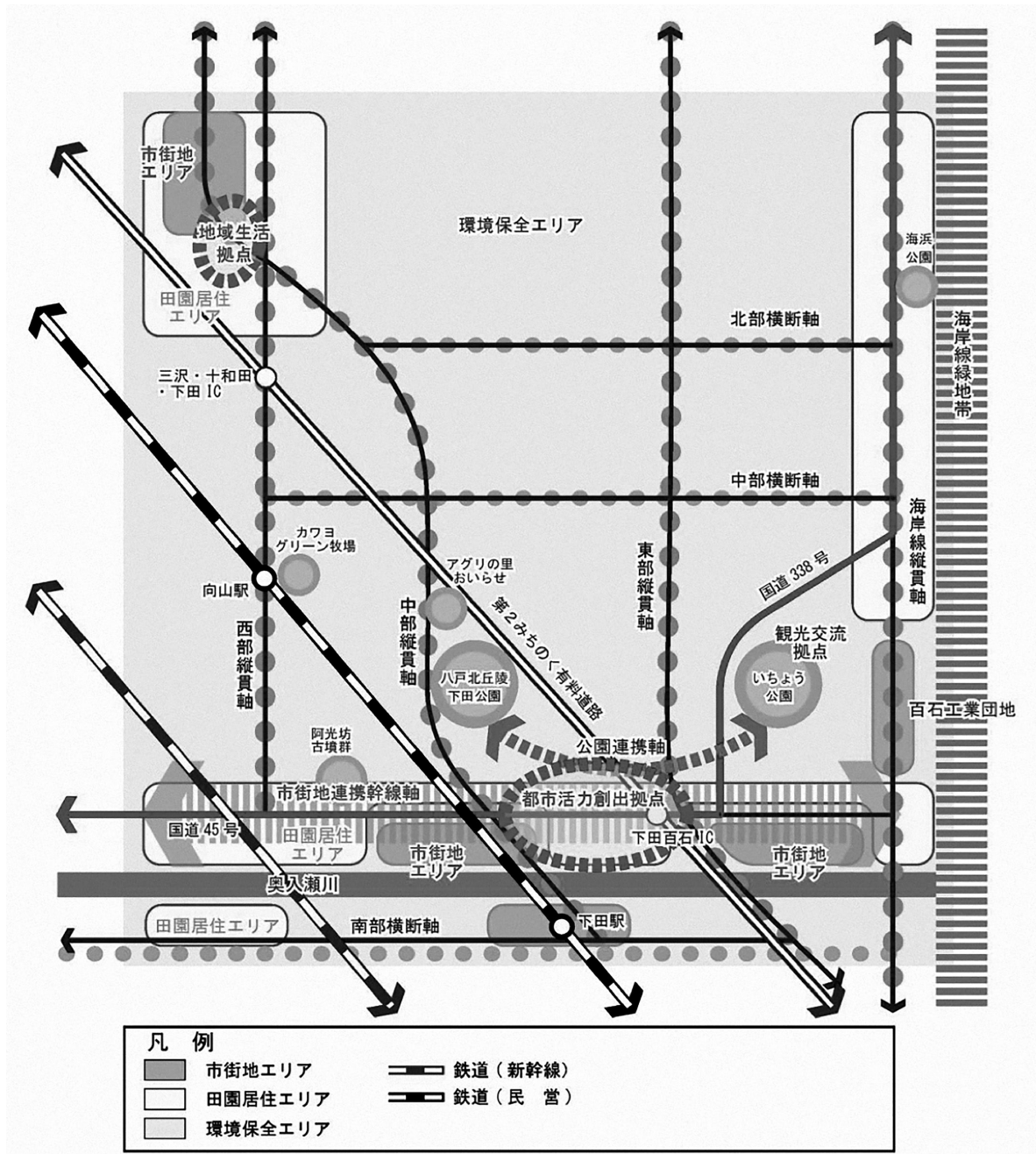
基本方針 6 自然環境と都市機能が調和するまち

豊かな自然や優良農地の保全、市街地の形成促進、利便性と快適性を備えた居住環境形成のため、適正な土地利用規制及び誘導を行い、自然環境と都市機能が調和したまちづくりを進めます。

基本方針 7 健全な行財政運営による持続可能なまち

年々厳しさを増す町財政状況を踏まえ、各種事業の横断的な連携を強化し、費用対効果を十分に勘案した選択と集中により、健全な行財政運営を推進します。

また、多様化・高度化する住民ニーズに対応できる能力や意識を持った人材を育成・確保するとともに、住民サービスを効率的・継続的に提供できる体制づくりに努め、持続可能なまちづくりを推進します。



将来土地利用方針図

重点戦略

重点1 安心で快適な暮らしを支える機能の維持・向上

今後、見込まれる人口減少により、既存市街地でも居住の低密度化が進み、医療・福祉・商業等の生活関連サービス機能の維持が困難になることが懸念されているため、居住地の誘導などによる良好な都市環境の形成と公共交通網の再構築により、高齢者や子育て世代にとって、健康で安心して暮らせる快適な生活環境の実現を図ります。

また、子どもから高齢者まで、地域の人が共に支え合い、絆を感じながら、誇りを持って暮らせる「地域共生社会」の体制づくりに取り組みます。

重点2 結婚・出産・子育て環境の向上

雇用の不安定さや価値観が多様化してきたことにより、結婚や妊娠に消極的な若者が増えているため、若い世代が安心して、結婚・妊娠・出産・子育てに向き合っていけるよう、安定した雇用が望める社会環境の整備に取り組む一方で、男女の出会う場の提供や子育てしやすい環境を整えます。

重点3 情報発信の強化と交流の促進

移住希望者に対し、おいらせ町の雇用・就労、生活、住居などの情報を一元的に提供できる体制を整備したうえで、地方生活を実際に体験し、当町での暮らしを思い描きやすい環境を整えます。

また、「おいらせ町」を知ってもらい、足を運んでもらえるような魅力の創出と情報発信の強化に取り組めます。

重点4 地域産業の育成と活性化の推進

若い世代や大都市圏に流出した人材が、地域産業に魅力と希望を持って就職・定着できるよう、若者たちが求めているものを見極めたうえで、周辺の地域と連携をとりながら、地域産業の育成強化と活性化を図り、雇用の創出と人材の確保につなげます。



基本方針1 町民と議会・行政がともに考え、行動するまち

1-1 自治・参加・協働の推進

【施策の方向性】

- ①町民・議会・行政が、それぞれの役割分担と責任を明確にし、協働のまちづくりを推進します。
- ②自主的なまちづくり活動を行う団体を支援・育成します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①町の計画や取り組みについて関心を持っている割合	57.8%	70.0%
②まちづくり活動(ボランティア活動等)や行政活動(審議会委員等)に参加したことがある割合	12.7%	30.0%
③協働のまちづくりが進められていると感じる割合	27.0%	50.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- 1-1-1 自治基本条例の普及・啓発と見直し 1-1-2 協働によるまちづくり活動の推進

1-2 コミュニティ活動の推進

【施策の方向性】

- ①先進事例の調査研究を進め、町内会の加入率の向上を目指します。
- ②町内会同士の連携を深めるための土壌づくりを推進し、住民自治組織^{※1}の組織化を支援します。
- ③コミュニティ活動への現行支援を継続しながら、より良い支援のあり方を検討します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①町内会加入率	68.6%	70.0%
②地域活動(町内会)への参加割合	44.7%	50%
③住民自治組織の組織数	2組織	5組織

【主な取り組み(主要事業)】

- 1-2-1 町内会の加入率向上 1-2-3 コミュニティ活動への支援
1-2-2 町内会同士の連携促進

※1 町内会を越えた一定の区域を単位として、その地域に住む住民同士が助け合い協力しあつて、住みよい地域をつくっていこうと、自主的に組織された団体。地域のことを地域自らが決め、それを実行するためにつくられた組織のこと。

1-3 人権の尊重

【施策の方向性】

- ①人権に関わる相談窓口の周知徹底を図ります。
- ②人権擁護、男女共同参画社会推進などの普及・啓発に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①審議会・委員会などに占める女性の割合	32.3%	40.0%
②DV ^{※2} の相談窓口があることを知らない女性の割合	17.7%	10.0%
③男女の地位が平等になっていると思う割合	16.8%	30.0%

【主な取り組み(主要事業)】

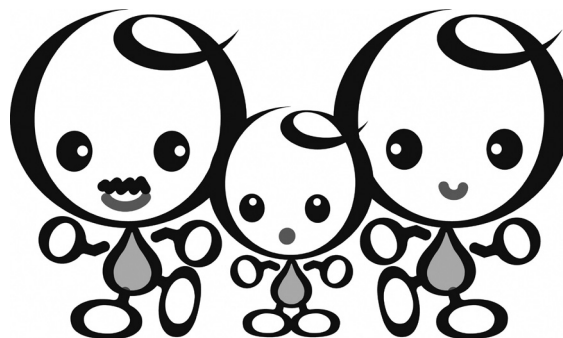
- 1-3-1 人権尊重の社会づくりの推進
- 1-3-2 相談・支援体制の充実
- 1-3-3 男女共同参画の推進
- 1-3-4 国際交流の推進

● 施策の成果指標とは ●

施策の成果を測るために具体的な目標となる項目と数値などを設定しています。目標値は計画見直し時に進捗を評価できるように計画期間(2019年～2023年)の1年前(2022年)の数値を設定しています。

● 施策の成果指標の活用 ●

成果指標は定期的にデータを調査し、政策・施策の成果を把握するとともに、総合計画の進行管理や事業の効果的・効率的な推進に活用します。



※2 ドメスティックバイオレンス:夫婦や恋人など親密な関係にある男女間における、身体的・精神的・性的暴力のこと。

基本方針2 みんなが互いに助け合うまち

2-1 健康づくりの推進

【施策の方向性】

- ①町民が生涯を通じて健康づくりに関心を持てるよう、正しい知識の普及啓発に努めます。
- ②町民が心身ともに健康で暮らせるよう、疾病予防や体力づくり、食育推進に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①特定健康診査受診率	44.2%	60.0%
②栄養のバランスを考え食事している成人の割合	41.9%	65.0%
③自殺死亡率(人口10万対)	39.4	減少
④「心身ともに健康と感じている」割合	63.0%	75.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- 2-1-1 健康教育の推進
- 2-1-2 こころの健康づくりの推進
- 2-1-3 疾病予防対策の充実
- 2-1-4 食育の推進

2-2 地域医療体制の整備

【施策の方向性】

- ①地域医療の充実と広域医療連携の強化を図ります。
- ②在宅医療の強化とともに医療基盤、スタッフの充実を図ります。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①国保おいらせ病院常勤医師数	5人	6人
②国保おいらせ病院診療科目数	6科	6科
③国保おいらせ病院病床利用率	72.4%	80.0%
④国保おいらせ病院や診療所の立地・科目に満足している人の割合	15.5%	30.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- 2-2-1 国保おいらせ病院を中心とした地域医療・広域医療の充実
- 2-2-2 関係機関との連携強化と医療環境の充実

2-3 地域で支える福祉ネットワークの形成

【施策の方向性】

- ①町民一人ひとりが福祉への理解を深め、共に支え合う地域づくりに参画していけるよう、地域福祉ネットワークの構築に努めます。
- ②地域での見守り・支え合い活動を推進していくために、地域福祉担い手の育成、確保に取り組みます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①「地域福祉活動に参加している」割合	13.3%	30.0%
②高齢者見守りマップ登録人数	1,645人	2,000人
③認知症サポーター養成講座受講者数	1,246人	2,500人

【主な取り組み(主要事業)】

2-3-1 共に支え合う地域づくりの推進

2-3-2 地域福祉を担う人材育成

2-4 子育て支援の充実

【施策の方向性】

- ①幼稚園・保育園等と学童保育の充実に努めます。
- ②ニーズに応じた各種子育て支援サービスの充実に努めます。
- ③誰もが子育てしやすい環境の整備や相談体制の充実に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①幼稚園・保育園等待機児童数	0人	0人
②放課後児童クラブ待機児童数	0人	0人
③子育て支援サービスへの満足度	80.3%	85.0%

【主な取り組み(主要事業)】

2-4-1 幼稚園・保育園等と学童保育の充実

2-4-3 子育て関連相談窓口の一本化の検討

2-4-2 子育て世帯の経済的な負担軽減

2-4-4 児童虐待・子どもの貧困等への対策強化

2-5 障がい者の自立支援の充実

【施策の方向性】

- ①障がい者が、それぞれの障がいと共存しながらも、可能な限り地域で活動し、働きながら生活できる環境を整える体制づくりに努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①相談支援利用者数	221人	250人
②就労移行及び就労継続支援利用者数	90人	115人

【主な取り組み(主要事業)】

2-5-1 地域生活と一般就労への移行促進

2-5-2 障がい者に対応した地域包括ケアシステムの構築

2-6 安心して暮らせる高齢者福祉の充実

【施策の方向性】

- ①高齢者が住み慣れた地域でそれぞれの能力に応じて暮らすことができるよう、介護サービスの確保のみならず、地域包括ケアシステム^{※3}の深化・推進に努めます。
- ②高齢者の社会参加と自立した生活を促進するために、介護予防の強化と要介護状態の重度化防止に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①1号被保険者要介護認定率	14.7%	16.0%
②介護予防教室参加者数(実人数)	215人	350人

【主な取り組み(主要事業)】

- 2-6-1 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- 2-6-2 認知症施策の推進と在宅医療・介護の連携推進
- 2-6-3 地域包括ケアシステムの機能強化
- 2-6-4 適正な介護保険制度の運営
- 2-6-5 高齢者福祉の充実

2-7 社会保障の充実

【施策の方向性】

- ①町民が健康で安心して暮らせるように、社会保障制度の適正な運用に努めます。
- ②生活困窮者に対し、関係機関との連携を図り、総合的な生活支援の実施に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①国民健康保険税収納率(現年度・一般被保険者)	91.3%	増加
②後期高齢者医療保険料収納率(現年度)	99.4%	増加
③介護保険料収納率(現年度)	98.8%	増加

【主な取り組み(主要事業)】

- 2-7-1 生活困窮者への適切な対応
- 2-7-2 医療保険制度の適正な運用
- 2-7-3 国民年金制度の啓発

※3 自治体や医療機関などの他職種が連携し、地域住民へ保健や医療、介護、福祉などのサービスを必要な時に総合的・一体的に提供するシステム。

基本方針3 豊かな心と伝統・文化が薫るまち

3-1 学校教育の充実

【施策の方向性】

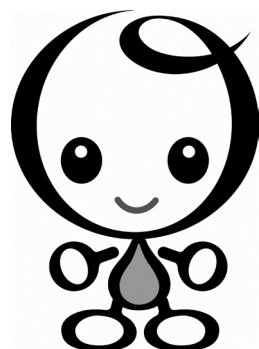
- ①「生きる」力を育み、社会変化に対応した教育や教育施策を推進します。
- ②子どもが安心して通える学校環境づくりのために、不登校やいじめ対策等の生徒指導と特別支援教育の充実に努めます。
- ③子どもが安心して生活できる社会づくりのために、家庭や地域、関係機関及び幼保小中の連携に努めます。
- ④ICT^{※4}等の学習環境整備に努め、学校施設等の安全管理及び学校給食センターの衛生管理を徹底します。

【施策の成果指標】

指 標		現 状 値	目 標 値
①学校での勉強に一生懸命取り組んでいる児童・生徒の割合	小学生	83.8%(2018年)	89.0%(2022年)
	中学生	87.1%(2018年)	92.0%(2022年)
②授業が分かる児童・生徒の割合	小学生	86.3%(2018年)	91.0%(2022年)
	中学生	80.1%(2018年)	85.0%(2022年)
③家庭学習に取り組んでいる児童・生徒の割合	小学生	85.1%(2018年)	90.0%(2022年)
	中学生	90.2%(2018年)	95.0%(2022年)

【主な取り組み(主要事業)】

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 3-1-1 教育内容・指導の充実 | 3-1-6 幼保小中連携の推進 |
| 3-1-2 心の教育の充実 | 3-1-7 学校施設・設備の整備・充実、安全の確保 |
| 3-1-3 健康教育・学校給食の充実 | 3-1-8 家庭・地域との連携 |
| 3-1-4 特別支援教育の充実 | |
| 3-1-5 情報化・国際化に対応する教育の推進 | |



イメージキャラクター

おいらくん

おいらせ町(OIRASE)の頭文字“O”とおいらせ町に象徴される清冽な水、命の源である“水”をモチーフにして、町民の和を象徴するような丸みのある顔に、水のしずくを組み合わせ、キャラクター化しました。

※4 Information and Communication Technology の略。コンピュータやインターネットなどの情報通信技術の総称。

3-2 生きる力を育む学びの充実

【施策の方向性】

- ①子どもたちがふるさとおいらせ町に対する誇りと愛着をもち、生きる力を育むために、学校・家庭・地域が連携して多様な学ぶ機会の充実と基盤の整備に努めます。
- ②主体的な学びと、学びの成果を生かした社会参加活動を支援し、生きがいをもてる環境づくりを推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①青少年の体験活動参加者数	1,161人	1,500人
②出前講座による学習者数	2,164人	2,500人
③生涯学習フェスティバル参加者数	4,899人	6,000人
④目的やテーマを持って学習活動をしている割合	15.2%	30.0%
⑤図書館入館者数	31,561人	35,000人

【主な取り組み(主要事業)】

- 3-2-1 未来を担う人財の育成
- 3-2-2 生涯を通じた学びと社会参加活動の推進
- 3-2-3 社会教育推進のための基盤整備

3-3 文化芸術資源を活用したまちづくりの推進

【施策の方向性】

- ①優れた文化芸術を鑑賞する機会と文化団体等の自主・自立した活動への支援に努めます。
- ②将棋をはじめ、おいらせ町固有の文化芸術資源を活用したまちづくりを推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①文化・芸術活動や施設への満足度	満足13.3%	満足30.0%
②将棋教室参加者数(延べ人数)	1,290人	1,400人

【主な取り組み(主要事業)】

- 3-3-1 個性あふれる文化芸術の創造と継承
- 3-3-2 将棋によるまちづくりの推進

3-4 次代へ伝える文化財の保存・活用

【施策の方向性】

- ①貴重な文化財を保護・保存し、住民との協働により管理・活用することで郷土愛を育む環境づくりを行います。
- ②郷土芸能団体と連携し、郷土芸能の保存と継承を推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①おいらせ阿光坊古墳館入館者数	4,502人	6,000人
②阿光坊古墳群保存会員数	30人	増加
③町内の民俗芸能数	7芸能	維持

【主な取り組み(主要事業)】

3-4-1 文化財の保護と活用

3-4-2 郷土芸能の保存と継承

3-5 スポーツ・レクリエーション活動の促進

【施策の方向性】

- ①子ども(幼児・小学生・中学生)の体力向上を目指します。
- ②成人の生涯にわたる豊かなスポーツ活動を推進します。
- ③スポーツ施設の充実と利活用を促進します。
- ④競技スポーツの推進に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①スポーツ施設利用者数	91,183人	100,000人
②スポーツ教室参加者数	561人	600人
③日常的にスポーツ活動に取り組んでいない割合 (ほとんど・まったくの合計)	81.9%	50.0%

【主な取り組み(主要事業)】

3-5-1 スポーツ・レクリエーション環境の整備

3-5-3 各種団体の支援

3-5-2 健康づくりにつながるスポーツ活動の推進

3-5-4 誰もが楽しめるスポーツ活動の推進

基本方針4 快適で安心して暮らすことができるまち

4-1 消防・防災体制の充実

【施策の方向性】

- ①自主防災組織の組織率向上と活動の活性化を図ります。
- ②消防団の人材確保と活性化を図ります。
- ③非常時に情報伝達が確実にできるように機材の管理を徹底します。
- ④防災訓練や意識啓発のイベント等を工夫して実施し、関心を高めます。
- ⑤防災施設や設備の計画的な更新を図ります。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①消防団団員数	326人	360人
②自主防災組織率	83.1%	85.0%
③災害時の避難路、避難場所を知っている割合	67.7%	70.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- | | |
|---------------|--|
| 4-1-1 防災力の向上 | 4-1-4 危機管理能力の向上 |
| 4-1-2 消防力の向上 | 4-1-5 防災、減災に資する国土強靱化 ^{※5} 計画の推進 |
| 4-1-3 意識啓発の推進 | |

4-2 防犯・交通安全対策の推進

【施策の方向性】

- ①関係機関との連携のもと防犯体制の強化と防犯意識の向上に取り組みます。
- ②関係機関との連携のもと交通安全体制の強化と交通安全意識の啓発に取り組みます。
- ③交通安全施設の整備を推進します。
- ④犯罪や交通事故から子どもや女性、高齢者を守るための取り組みを推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①犯罪発生件数	68件	減少
②町内交通事故件数	78件	減少
③高齢者事故死傷者数	17人	減少
④自主防犯組織率	35.5%	50.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 4-2-1 防犯体制の強化と環境整備 | 4-2-3 子ども・女性・高齢者等の安全の確保 |
| 4-2-2 交通安全体制の強化と施設の整備 | |

※5 自然災害に対して事前防災・減災等の対策をあらかじめ総合的かつ計画的に実施することにより、迅速に回復する強靱な地域を作り上げていくこと。

4-3 公園・緑地の整備

【施策の方向性】

- ①既存公園を適切に管理・更新するとともに、長寿命化計画の策定を検討します。
- ②新たな公園整備については、地域間バランスに配慮します。
- ③公園の利用価値向上や維持管理コストの低減について調査・研究します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①公園や遊び場への満足度	満足18.2%	満足30.0%

【主な取り組み(主要事業)】

4-3-1 公園・緑地の適切な管理と整備

4-3-2 公園の利用価値向上や維持管理コストの低減の調査・研究

4-4 上水道の安定供給と適正な生活排水処理

【施策の方向性】

- ①八戸圏域水道企業団との連携のもと、適切な基盤整備に努めます。
- ②公共下水道及び農業集落排水事業は、計画に基づき適切な管理・運営に努めます。
- ③下水道会計の健全経営に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①公共下水道整備率(全体計画)	88.2%	90.0%
②公共下水道水洗化率	92.7%	94.0%
③汚水処理人口普及率(町全体)	89.7%	92.5%

【主な取り組み(主要事業)】

4-4-1 上水道の安定供給

4-4-3 健全経営の推進

4-4-2 下水道等の普及促進と計画的な整備推進

4-5 住宅対策の推進

【施策の方向性】

- ①町営住宅の計画的な整備・除却等を推進します。
- ②空き家の有効活用を促進するとともに、危険空き家対策に取り組みます。
- ③移住希望者へのワンストップ対応や、様々な交流を通じて、移住・定住施策を推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①町には長く住み続けられる魅力があると思う割合	68.9%	85%
②将来目標人口	24,336人	24,026人
③移住相談件数	106件	131件
④空き家バンク利活用件数(登録及び利用)	2件	10件

【主な取り組み(主要事業)】

- 4-5-1 町営住宅の計画的な整備推進
- 4-5-2 空き家の有効活用と対策

- 4-5-3 移住・定住施策の推進

4-6 道路・交通網の整備

【施策の方向性】

- ①町道等の生活道路の整備を推進します。
- ②町民との協働による維持管理体制の強化を図ります。
- ③町全体の交通ネットワークの再構築を検討します。
- ④国道、県道の整備を推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①町道舗装率	55.6%	58.3%
②道路網の利便性への満足度	満足21.2%	満足30.0%
③道路環境の安全性への満足度	満足14.9%	満足30.0%
④バス交通の利便性への満足度	不満53.9%	不満30.0%
⑤おいらせ町民バス利用者数	66,004人	68,000人

【主な取り組み(主要事業)】

- 4-6-1 生活道路・橋梁の整備推進
- 4-6-2 公共交通の利便性向上

- 4-6-3 国道・県道の安全性の確保、利便性の向上

4-7 資源循環型社会^{※6}の形成

【施策の方向性】

- ①循環型社会形成に向けてごみの減量化に取り組みます。
- ②ごみの分別排出の徹底や再資源化を促進します。
- ③新エネルギーの普及やクリーンエネルギーの重要性の周知を推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①ごみのリサイクル率	22.1%	25.0%
②家庭系ごみの年間排出量	5,270t	減少
③事業系ごみの年間排出量	2,606t	減少
④環境問題対策としてごみと資源物を分別している人の割合	83.7%	上昇

【主な取り組み(主要事業)】

4-7-1 ごみ減量化と適正処理の推進

4-7-2 新エネルギー資源の活用

4-8 環境保全の推進と墓地の整備

【施策の方向性】

- ①公害を予防し、迅速な対応と環境保全に努めます。
- ②環境マナーの向上と環境美化活動の活性化を図ります。
- ③町営霊園の適正な管理を行います。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①奥入瀬川クリーン運動参加者数	550人	600人
②町営霊園利用許可の区画数	290区画	315区画
③公害苦情件数	31件	25件

【主な取り組み(主要事業)】

4-8-1 環境保全・美化活動の推進

4-8-2 霊園の管理

※6 限りある資源を効率よく利用し、排出された廃棄物を単に処理する社会から廃棄物の発生を極力抑え、発生した廃棄物は環境に負担を与えないよう再利用、再資源化する社会。

基本方針5 魅力ある産業を創出するまち

5-1 農業の振興

【施策の方向性】

- ①若手農業者育成と新規就農希望者に対する研修農家の育成を図ります。
- ②農産物・加工品のブランド化と地産地消を推進します。
- ③有機農業・減農薬栽培と耕畜連携を推進します。
- ④農業における省力化・効率化を推進します。
- ⑤後継者対策と耕作放棄地対策を推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①認定農業者数	176人	190人
②担い手育成に関するセミナーや勉強会の開催回数	年2回	年3回

【主な取り組み(主要事業)】

- 5-1-1 魅力ある農業の振興
- 5-1-2 農業基盤の整備

- 5-1-3 後継者対策と新規就農者支援
- 5-1-4 耕作放棄地対策

5-2 水産業の振興

【施策の方向性】

- ①安定した販路の確保を図り、地産地消を推進します。
- ②限られた資源の保全に努めます。
- ③漁港等の漁業施設の維持・向上に努めます。
- ④漁業後継者・関係者の育成・支援を行います。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①漁獲金額	426百万円	現状維持
②水産教室の開催回数	年3回	現状維持
③稚魚放流事業の開催回数	年1回	現状維持

【主な取り組み(主要事業)】

- 5-2-1 漁業経営の安定化
- 5-2-2 漁港施設等の整備

- 5-2-3 栽培漁業の推進
- 5-2-4 販路拡大と付加価値化

5-3 商業の振興

【施策の方向性】

- ①商工会との連携により商業者活動を支援し、商業の活性化を図ります。
- ②起業支援等の空き店舗利活用策を検討・支援します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①「町内の小売店を利用している」割合	60.1%	65.0%

【主な取り組み(主要事業)】

5-3-1 商業の活性化の支援

5-3-2 空き店舗の有効活用

5-4 工業の振興

【施策の方向性】

- ①RE S A S等の経済データ分析を行い、動向を踏まえた支援策を検討します。
- ②融資制度や助成制度などは、国・県・広域の情報を迅速に把握して情報提供に努めます。
- ③事業所訪問等により現状と今後の動向の把握に努め、町としての事業所留置策を検討します。
- ④上北自動車道の延伸を控え、広域における事業所連携の動向把握に努めます。
- ⑤事業継承者対策や新規立地支援など、相談体制と支援体制の充実を図ります。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①製造品出荷額等	377億円	増加
②事業所訪問数	9件	30件

【主な取り組み(主要事業)】

5-4-1 既存事業所の支援の充実

5-4-3 広域的な事業所連携の促進

5-4-2 経営安定化のための支援策の検討

5-5 観光の振興

【施策の方向性】

- ①各種イベントの情報発信を積極的に行います。
- ②関係者との協力・連携のもと、体験型観光を推進します。
- ③観光における広域連携の推進を図ります。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①年間観光入り込み客数	704,806人	775,000人

【主な取り組み(主要事業)】

- 5-5-1 おいらせファンづくり
- 5-5-2 観光資源の活用と情報発信の推進
- 5-5-3 観光事業の主体的な活動の支援
- 5-5-4 広域連携の推進

5-6 雇用環境の改善と労働者の就業環境の充実

【施策の方向性】

- ①大規模商業施設や工場等における地元採用を奨励し、支援します。
- ②県や広域で実施している各種雇用策の情報収集と情報発信を行います。
- ③創業支援による起業家の育成に努めます。
- ④シルバー人材センターの有効活用と活性化に努めます。
- ⑤働き方改革を推奨し、魅力ある就業環境の充実に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①はちのへジョブ市場利用事業者数	12件	25件
②支援策を利用した起業家数	3人	5人

【主な取り組み(主要事業)】

- 5-6-1 雇用対策の推進
- 5-6-2 就労環境の充実
- 5-6-3 創業支援策の充実
- 5-6-4 働き方改革の推進

基本方針6 自然環境と都市機能が調和するまち

6-1 自然環境の保全

【施策の方向性】

- ①豊かな自然環境を保全するため、関係機関との連携により自然保護に取り組みます。
- ②自然にふれあう機会を創出し、自然保護意識の高揚を図ります。
- ③町民や事業所と協働による良好な景観づくりを推進します。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①「緑の豊かさ・うるおい」があると感じる割合	47.3%	50.0%
②水辺(河川、湖沼、海浜など)環境に満足している割合	27.7%	35.0%
③町景観百選登録数	83地点	100地点

【主な取り組み(主要事業)】

6-1-1 自然環境の保全

6-1-2 良好な景観づくりの推進

6-2 地域の特性に合った土地利用

【施策の方向性】

- ①都市計画区域内外の土地利用規制格差を解消するため行政区域全体の統一的な土地利用制度の導入を推進します。
- ②分散する市街地・集落を結ぶネットワークを強化します。
- ③適正な土地利用制度のもと、開発需要を維持する土地利用制度を検討します。
- ④災害に強い都市づくりを進めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①適切な土地利用がなされていると思う割合	39.1%	50.0%

【主な取り組み(主要事業)】

6-2-1 適正な土地利用の推進

6-2-3 埋蔵文化財包蔵地と土地利用の調和

6-2-2 安心して暮らせる市街地の整備

基本方針7 健全な行財政運営による持続可能なまち

7-1 健全な財政運営の推進と行政改革の推進

【施策の方向性】

- ①定員適正化計画に基づいた適正な職員配置に努め、効率的かつ効果的な組織運営を行います。
- ②町職員人材育成基本方針に基づき、地域に貢献する町の人的財産となる職員の育成を推進します。
- ③費用対効果とセキュリティに配慮した行政サービスの電子化を推進します。
- ④町税等の収納率向上や施設の維持管理コスト縮減等を図り、安定した財政基盤の確保に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①定員適正化計画における職員数	213人	229人
②経常収支比率	91.2%	減少
③将来負担比率	15.5%	減少
④実質公債費比率	11.5%	減少
⑤町税収納率	92.9%	増加

【主な取り組み(主要事業)】

- 7-1-1 効率的かつ効果的な組織運営の推進
- 7-1-2 職員の資質向上
- 7-1-3 行政サービスの向上に向けた電子化・効率化の推進
- 7-1-4 健全な財政基盤の確保

7-2 情報活用・情報共有の仕組みづくり

【施策の方向性】

- ①費用対効果を踏まえながら広報・広聴機能の充実強化を図ります。
- ②これまでの広報紙の作成は継続していくとともに、各種媒体を通じた多様な情報発信を推進します。
- ③必要な人に必要な情報が行きわたるようするための方策を検討します。
- ④行政運営の透明性、公平性を確保するとともに、住民の正しい理解と協力が得られるよう積極的な情報公開と適切な文書管理に努めます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①町政情報で知りたい情報が得られていると感じる割合	46.2%	60.0%

【主な取り組み(主要事業)】

- 7-2-1 広報・広聴における統一的な指針づくり
- 7-2-2 自治体運営における戦略的な情報発信の実施
- 7-2-3 情報公開・文書管理の適切な実施

7-3 広域行政の推進

【施策の方向性】

- ①近隣市町村や他自治体と連携協力体制のもと、広域的行政課題に取り組みます。

【施策の成果指標】

指 標	現 状 値	目 標 値
①八戸圏域連携中枢都市圏の連携する事業数	66事業	増加
②上十三・十和田湖広域定住自立圏の連携する事業	34事業	増加

【主な取り組み(主要事業)】

- 7-3-1 市町村間の連携・広域行政事業の推進



おいらせ町

発 行

平成31年3月

編 集

おいらせ町役場 企画財政課

〒039-2192 青森県上北郡おいらせ町中下田135-2

電話:0178-56-2111(代表)

FAX:0178-56-4364

URL:<http://www.town.oirase.aomori.jp>